
国際ワークショップ『比較認知発達神経科学の挑戦』

"Frontiers of comparative cognitive developmental neuroscience"

日時：2008年9月17日（水） 13:00～17:30

場所：京都大学芝蘭会館「別館 Annex」 2F

<http://www.shirankai.or.jp/e/index.html>（入場無料、予約不要）

主催：京都大学グローバル COE『心が活きる教育のための国際的拠点』

■国際ワークショップのお知らせです。本WSは、社会的認知に関わる国内外の第一線でご活躍中の研究者をお呼びします。「比較認知発達神経科学」という新たなアプローチの方向性を、皆様と議論を重ね、探りたいと思います。入場無料、予約不要です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

■なお、WS終了後に懇親会を予定しております（参加費4,000円程度）。こちらは、事前の参加予約をお願いします。9月16日までに明和までメールにてご一報ください。

【プログラム】

13:00-13:05 開会の辞

13:05-13:55 Dr. Okamoto-Birth Sanae (Maastricht University, The Netherlands)

Development of gaze following from a comparative perspective

13:55-14:25 菊水健史先生（麻布大学）

Behavioral and neurochemical changes induced by maternal deprivation in mice

14:25-14:55 森口佑介先生（東京大学）

Neural origin of cognitive control in young children; A NIRS study

--- Coffee break ---

15:10-16:00 Dr. Teresa Farroni (Birkbeck College, London, University of Padua)

The social cognitive neuroscience of infancy: The early development of social brain functions

16:00-16:30 川田学先生（香川大学）

Imitation or Empathy? : On false acid reaction in infancy

- 16:30-17:00 赤木和重先生（三重大学）
Development of teaching behavior in children and adolescents
with autism: In comparison to typical developing children
- 17:00-17:30 総合討論
閉会の辞
- 18:00- 懇親会 レストラン・カンフォーラ（京都大学時計台前）

世話人：友永雅己（京都大学霊長類研究所）、開一夫（東京大学情報学環）、
板倉昭二（京都大学文学研究科）、明和政子（京都大学教育学研究科）
問い合わせ：明和政子（myowa@educ.kyoto-u.ac.jp）